

ガイドが救った命のバトン 病院に繋げることが出来ますか？

- 野外救急法を取り巻く北海道の現状
- ATガイド等が野外において傷病者にどのように対応すると想定されているか
- 傷病者をATガイド等から救急機関へ引継ぐときの懸念事項

日時：2025/1/25（土）14:00～15:00＝札幌会場

1/26（日）14:00～15:00＝南富良野会場

対象：野外での傷病者と関わる可能性のある、

北海道内の医療従事者・消防警察の救急救助にあたる方

定員：各会場25名（定員になり次第締切・最終締切：2024/12/31）

参加費：無料

会場：札幌会場＝かでの27

南富良野会場＝保健福祉センターみなくる

申込み：HPより（右下のQRコードより申し込めます）



稲垣 泰斗

救急医

WMAJ医療ファカルティ
トレイルランナー



稲田 真

国際山岳医

WMAIインストラクター
クライマー

詳細はこちら 

主催：公益社団法人 北海道観光機構

事務局：令和6年度ATガイド人材育成事業（野外救急法研修事業）

受託コンソーシアム WMA北海道

お問い合わせ：WMA北海道 担当:吉沢 TEL 080-5187-4430 / wmahokkaido@wildmed.jp

